

2021年9月13日

町田市長

石阪 丈一 様

町田市環境審議会

会長 堂前 雅史

「第二次町田市環境マスタープラン」、「町田生きもの共生プラン」  
2020年度進捗状況の点検評価について（報告）

2022年度からの計画「第3次町田市環境マスタープラン」策定に向けて、町田市環境審議会の中で、現行計画「第二次町田市環境マスタープラン」の進捗や課題に対する審議も行ってきた。また、第81回（2021年8月3日開催）町田市環境審議会において、「第二次町田市環境マスタープラン」及び「町田生きもの共生プラン」の2020年度進捗状況の点検評価を行った。それらの結果を、以下のとおり報告する。

記

## 1 総括

2021年度までの計画「第二次町田市環境マスタープラン」及び「町田生きもの共生プラン」は、目標の達成に向けたラストスパートである。

「第二次町田市環境マスタープラン」については、地球温暖化防止や循環型社会構築の分野で、達成目標の目標値と現状値に乖離が見られることは残念である。一方で、「後期アクションプラン～第二次町田市環境マスタープラン推進計画～」に掲げられた重点事業については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも臨機応変に取り組みを進めていることから概ね評価することができる。

「町田生きもの共生プラン」においては、生物多様性情報拠点機能の構築・充実の取り組みであるスマートフォンアプリによる生きもの調査が、市民参加型の取り組みとして効果的であり、さらなる発展を期待する。

2022年度からスタートする「第3次町田市環境マスタープラン」に向けては、「第二次町田市環境マスタープラン」及び「町田生きもの共生プラン」における現状の分析や課題の整理等の結果を活かし、成果をあげた多くの取り組みをさらに深めていく必要がある。

なお、環境施策は効果が出るまでに時間を要するため、継続した推進を図られたい。

「第3次町田市環境マスタープラン」については、現行計画で残された課題が解決されるよう内容に反映するとともに、世界および日本の時事的な状況にも対応できる計画案とすることを希望する。

## 2 評価意見及び提言

2020年度の進捗点検は、「第二次町田市環境マスタートップラン」の5つの基本目標ごとに行なった。この内、「基本目標2 自然環境と歴史的文化的環境の保全」には、「町田生きものの共生プラン」の評価も含めることとした。

2020年度の評価意見及び提言については以下のとおりである。

基本目標1 地域で取り組む地球温暖化の防止
評価意見
提案事項
<ul style="list-style-type: none"><li>「わたしのエコ宣言」は目標を達成しなかったが、取り組みはよかったです」という評価できる。</li><li>公共施設における省エネ機器の導入等は、継続して積極的に進める必要があると考える。</li><li>省エネ機器の情報等をホームページを見ることのできない人にも伝えてほしい。</li><li>目標の達成はこれからも極めて困難であると予想されるため、今後はこれまで以上に情報の拡散、周知が必要であると考える。</li><li>地球温暖化対策の具体的な取り組み等は、広く市民に伝えるため、誰もが目にする町内会・自治会の「掲示板」をもっと活用してはどうか。</li><li>「まち☆ベジBOOK」をする機会が多かった。興味を持つ人が増えているように思うので、SNS等を使ってさらに拡散できると良い。</li><li>町田市主催以外の各地のイベント会場等にも出展して、エコを浸透させるよう呼び掛けてほしい。</li></ul>

**基本目標2  
自然環境と歴史的文化的環境の保全**

評価意見

- ・コロナ禍だからこそ、「できない」ことばかりではなく、大人も子どもも身近でワクワクできるような新たな取り組みを見つけることが大切だと思う。アプリを使った生きもの調査は良い企画だと思うので、もっと広まってほしい。

提案事項

- ・市民に馴染みやすいイベントの企画を続けてほしい。
- ・生きもの共生フォーラム等は、YouTube などでいつでも誰でも見られるようになりますか。内容が大変良かつたので、20名ほどの参加者しか聞けないのでもったいない。
- ・生物の情報は公園などの拠点だけでなく、様々な場所で人々の目にとまるようにしてほしい。
- ・外来生物や有害生物（動物、昆虫）の情報を、積極的に発信してほしい。

### **基本目標3 持続可能な循環型社会の構築**

#### **評価意見**

- ・町田市はごみに対する市民の意識が高いと感じる。ごみ分別アプリもシンプルで使いやすい。

#### **提案事項**

- ・市、事業者、市民が一体となって取り組みやすく数字で表しやすいので、資源化率だけ目標に近づかないので残念だし、根本的な原因を追求する必要があるのではないか。施設の整備にも注目したい。
- ・3R推進課の食材を使い切る、ごみの減量、ごみ出前講座についての呼び掛けは頑張っていると思う。コロナ禍で外食の持ち帰りが増えて容器等のごみが増えてるので、容器のごみ減量化に呼び掛けが必要ではないか。

### **基本目標4 良好な生活環境の創造**

#### **評価意見**

- ・生活風景宣言については、進捗していない。
- ・下水処理水の水質向上については、順調に進んでいると思う。

#### **提案事項**

- ・環境配慮した暮らしが、美しい愛着のある景観づくりにつながるので、そうした意識の啓発を進めてほしい。

**基本目標5  
環境に配慮した生活スタイルの定着**

評価意見

- ・たくさんの取り組みがあり成果をあげているが、実施して終わりになつていなければ。そこから先にどう繋げるか、深めて行くかを今後は考えて行く必要があるように思う。

提案事項

- ・SNSの発信やフォロワー数も徐々に増え、ホームページも充実してきているようと思うので、せっかくの情報が無駄にならないように、必要な人に届ける工夫をしてほしい。
- ・次世代を担う子どもの環境教育については、ごみ出前講座のようにバスのんと一緒に小学校へ環境講座をしたり、SDGsについてや環境についての小学生でもわかりやすい冊子を作って配布してはどうか。
- ・町田市主催以外の各地のイベント会場等にも出展を増やしていってほしい。
- ・イベントの情報はSNSや市の広報紙等を有効活用して呼び掛けて行ってほしい。